

認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」 ユーザアカウント数の拡張および計画について

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、LDAP ベースのネットワーク認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」（アクシオレ）の今後出荷する AXIOLE 本体での取り扱えるユーザアカウント数の拡張や予定・計画等をアナウンスします。

1. 概要

ネットスプリング社製認証アプライアンスサーバ AXIOLE は、基本機能として LDAP サーバや RADIUS サーバのユーザ認証機能の他、マイクロソフト社 Active Directory との連携機能を標準実装し、Shibboleth IdP や G Suite (Google Apps) との外部連携機能を追加のオプション機能として提供してきました。2006 年末の出荷以来、コンパクトな機能およびハードウェアアプライアンスでオールインワン製品という導入運用の容易性や安定性から大学・高専等の高等教育研究機関はもとより中堅規模以上の民間企業においても導入が進んできています。また、近年では仮想環境で稼働する”AXIOLE-i” 仮想化アプライアンス版の出荷も増加し、また、クラウド対応への要望にお応えするために Microsoft Azure 上で稼働する AXIOLE for Azure も先月プレスリリース済みです。

現在、AXIOLE では、ハードウェアアプライアンス版および仮想版を含めてサポートするアカウント数の上限を全て **25,000** ユーザとしてきました。しかし、中堅規模の大学・企業では問題ありませんでしたが、大規模な大学、また複数のグループで多くのユーザを抱える大企業等からの拡張要望も多く寄せられました。今回、ご要望にお応えする中で、AXIOLE 各版のユーザアカウント数のサポート状況および拡張予定を整理し、また計画等をアナウンスするものです。

2. アカウント数のサポート状況、予定および計画について

- ① **AXIOLE** ハードウェアアプライアンス版（標準モデル）
 1. **27,000** ユーザを上限とする
 2. 2017年10月出荷分より（即日実施）
- ② **AXIOLE for Azure** (Microsoft Azure 上で稼働)
 1. **30,000** ユーザを上限とする（標準インスタンスにおいて）
 2. AXIOLE for Azure 版初回リリース時より
(2017年10月出荷開始から)
- ③ **AXIOLE-i** (VMware vSphere 上で稼働する仮想版)
 1. **50,000** ユーザを上限とする
 2. 2018年第1四半期(2018Q1)にリリースを計画
- ④ AXIOLE-lite 版販売終了
 1. AXIOLE-i のユーザ数 50,000 の拡張計画に伴い販売を終了します。(即日実施)

3. 出荷予定

今回の拡張アナウンスメントは、AXIOLE 各版毎に提供日(実施日・予定日・計画)が異なります。詳細は、上記 2 項および各版毎の出荷開始アナウンスやリリースをご覧ください。なお、AXIOLE IdP 専用モデルの各版については変更ありません。

4. その他

名称、出荷時期、料金体系、提供条件等の詳細な情報は、本製品の正式な発表時に提供予定です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本アナウンスメントは、既存のお客様の移行の計画や準備、また、導入予定のお客様に対して事前に計画立案する際の参考のためにアナウンスするものです。本アナウンスで記述された内容その他は、将来予告なく変更される可能性があります。本内容については正式な発表時に詳細をお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング <http://www.axiole.jp/>

TEL：03-5440-7337 E-mail：market@netspring.co.jp